

# 大川市議会だより

令和8年2月1日 第215号

●編集 広報委員会 ●発行 大川市議会 TEL 85-5622(直通)

公職選挙法の規定により議員の寄附行為・時候の挨拶状・中元・歳暮などは禁止されています。



1月11日、雪が舞う中、消防出初式が行われました。

## 【令和7年第5回定例会のあらまし】

(会期) 12月1日から12日までの12日間

(審議内容) 市長提案の報告2件、条例議案7件、予算議案6件、その他8件及び議員提案の議案2件

初日：公平委員会委員の人事案件を審議。

4日、5日：一般質問、各委員会に議案付託。

12日：各常任委員長から審査の経過及び結果報告のうえ審議。市長から議案2件並びに、議員から議案2件の追加提案がなされ、審議。

## 【令和7年第6回臨時会のあらまし】

(会期) 12月19日の1日間

(審議内容) 市長提案の予算議案2件

### 第5回定例会

委員会審査

・・・2

### 第6回臨時会

委員会審査

・・・6

### 一般質問

12人の議員が市政を問う

・・・8

### 行政視察

行政視察受入れ報告

・・・14

行政視察報告

・・・15

# 第5回定例会

## 報告された案件

次の案件は報告どおり

了承されました

○専決処分報告

(清掃センター内における相手方  
眼球負傷の損害賠償)

○6年度決算に基づく大川市健全  
化判断比率の訂正

## 審議された案件

次の案件は提案どおり

同意されました

○大川市公平委員会委員の選任

次の案件はいずれも

同意されませんでした

○大川市副市長の選任

(本村 和也氏)

○大川市教育長の選任

(西嶋 賢児氏)

## 人事案件

第5回定例会において、次の方の選任に同意しました。

◎大川市公平委員会委員

馬 淵 嘉 臣 (田口)

次の案件は議員により提案され、  
提案どおり可決されました

○大川市議会政務活動費の交付に  
関する条例の廃止

議員の調査研究のための費用を、  
議員活動の対価である議員報酬で  
賄うこととするため、政務活動費  
を支給する根拠となる条例を廃止  
するものです。

次の案件は議員により提案され、  
否決されました

○議長不信任決議

第5回定例会最終日の各委員会  
付託議案の採決後、議員4名から、  
永島守議員に対する議長不信任決  
議が提出され、上程後、議長から  
の弁明が行われ、反対討論(1  
人)、賛成討論(3人)を経た後  
に、採決を行った結果、賛成者4  
人、反対者7人で、否決されまし  
た。

# 委員会審査

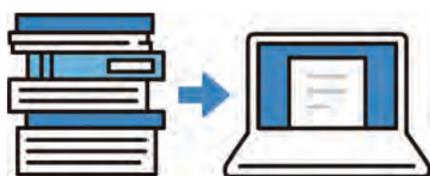
## 総務委員会

付託された案件はいずれも

提案どおり可決されました

大川市公告式条例の全部改正  
大川市行政手続条例の一部改正

デジタル社会の形成を図るため  
の規制改革推進に伴い、書面揭示  
規制に係る法令の改正が行われて  
いるため、大川市公告式条例及び  
大川市行政手続条例において書面  
揭示をすることとされている規定  
を見直し、市ホームページへの掲  
載により条例の公布等を行うよう  
所要の改正を行うものです。



大川市議会議員の議員報酬及び  
費用弁償等に関する条例及び大  
川市市長、副市長及び教育長給  
与等に関する条例の一部改正

大川市職員の給与に関する条例  
の一部改正

大川市第1号会計年度任用職員  
の報酬、期末手当、勤勉手当及  
び費用弁償に関する条例及び大  
川市第2号会計年度任用職員の  
給与に関する条例の一部改正

人事院が7年8月7日に国会及  
び内閣に対して、国家公務員の給  
与に關し勧告を行い、国が特別職  
を含む国家公務員に当該勧告どお  
り給与改定を実施することを踏ま  
え、本市においても、国家公務員  
に準じて、市議会議員の報酬並び  
に市長、副市長、教育長及び職員  
の給与について、また、会計年度  
任用職員の給与等について改定す  
るものです。

内容は、期末手当等の支給率を、  
市議会議員、市長、副市長及び教  
育長、一般職員、再任用職員、並  
びに会計年度任用職員について、  
それぞれ年0.05月分引き上げ  
るものです。また、職務の級・号

7年度一般会計補正予算  
(第4号)

3億3千323万円を増額  
予算総額206億7千831万8千円

今回の補正の主なものは次のと  
おりです。

○総務費 国県支出金等過年度分  
返還金8千9万7千円

○民生費 子育て世帯生活支援給  
付金事業3千321万4千円、障  
害者自立支援給付費7千900万  
円

○衛生費 斎場指定管理者電力等  
価格高騰対策支援金175万2千  
円及び水道事業会計エネルギー価  
格高騰対策繰入金86万円

○消防費 Jアラート受信機更新  
業務委託料649万円  
○教育費 社会体育施設等指定管  
理者物価高騰対策支援金191万  
5千円

○債務負担行為 水路整備工事費  
(ゼロ市債)等、計3件の追加  
○地方債 対象事業費の追加等に  
伴う地方債の限度額の変更

問 子育て世帯生活支援給付金事  
業について、財源や給付額の根拠  
は。

答 物価高騰に対する子育て世帯  
への支援策として、子ども1人当  
たり8千円を給付するものであり、  
4千人分の総額3千200万円を  
計上しています。財源は国の物価  
高騰対策重点支援地方創生臨時交  
付金を活用し、8千円の根拠につ  
いては、この交付金による生活保  
護世帯への給付が対象者一人当た  
り8千円までは収入と見なされな  
いなどの理由によるものです。



問 子育て世帯の窮状は十分理解  
しており、支援は必要と考えるが、  
それ以外の世帯も同様に苦しんで  
おられる。他に非課税世帯や高齢  
者等への支援は考えられなかった  
のか。

答 子育て世帯の方々から生活支  
援を要望する署名が市に提出され、  
窮状をお聞きしました。当初お米  
券の配布を検討しましたが、多く  
の経費や時間を要することなどか  
ら、現金をいち早く給付すること  
としました。これはあくまで第1  
弾であり、今後、国の追加の施策  
等を見ながら、高齢者への支援な  
ど、様々な対策を検討していきま  
す。



久留米広域市町村圏事務組合に  
おいて共同処理する事務の変更  
及び久留米広域市町村圏事務組  
合規約の変更に関する協議

久留米広域市町村圏事務組合に  
おいて共同処理する広域市町村圏  
計画に係る事務を廃止するため、  
同組合において共同処理する事務  
を変更し、これに伴い同組合の規  
約を変更することに關し、地方自  
治法第286条第1項の規定によ  
り関係市町と協議することについ  
て、同法第290条の規定により  
市議会の議決を求めるものです。



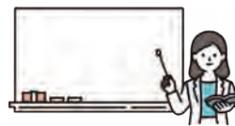
### 文教厚生委員会

付託された案件はいずれも  
提案どおり可決されました

大川市任期付市費負担教職員の  
任用、給与等に関する条例の一  
部改正

福岡県人事委員会が9月19日に  
県議会及び県知事に対して、県職  
員の給与を引き上げるよう勧告を  
行い、県が県費負担教職員を含む  
県職員に勧告どおり給与改定を実  
施することを踏まえ、本市におい  
ても、県費負担教職員に準じて、  
市費負担教職員の給与を改定する  
ものです。

内容は、任期付市費負担教職員  
の教職調整額について、現在4%  
の率を、8年1月から年1%ずつ、  
最終的に10%まで引き上げるもの  
です。また、給料表を県費負担教  
職員に準じて改定し、その適用日  
を本年4月1日とするものです。



大川市乳児等通園支援事業の設  
備及び運営に関する基準を定め  
る条例の制定

児童福祉法の改正により、乳児  
等通園支援事業の設備及び運営に  
関する基準は条例で定めることと  
されたため、新たに条例を制定す  
るものです。

内容は、8年度から乳児等通園  
支援事業を実施するにあたり、国  
の「乳児等通園支援事業の設備及  
び運営に関する基準」に基づき条  
例を制定するもので、趣旨などの  
基本的事項、設備や職員に係る基  
準などを規定しています。

なお、乳児等通園支援事業（通  
称／こども誰でも通園制度）とは、  
0歳6か月から満3歳未満の未就  
園児が、保護者の就労要件を問わ  
ず、月一定時間までの利用可能枠  
の中で、時間単位等で保育所等を  
柔軟に利用できる新たな事業（通  
園制度）です。

問 新制度への対応状況は。

答 8年度から、本市においても  
最低1園は当事業を実施しなければ  
なりません。私立の園ではま  
だ手が挙がっていないため、最終  
的にどの園も実施する意向がない  
場合は、公立の園で対応予定です。

### 指定管理者の指定

大川市斎場の指定管理者を指定  
するにあたり、地方自治法の規定  
により、市議会の議決を求めら  
れます。

【指定の期間 令和8年4月1日  
から令和13年3月31日まで】

公募の結果、申請は1社のみで  
したが、指定管理者選定委員会に  
おいて、業者のプレゼンテーショ  
ン及びヒアリングを行い、審査基  
準に基づき審査した結果、有限会  
社公倫を指定管理候補者に選定し  
たものです。

意見 応募業者が最低基準点に達  
しない場合などは再度選定を行う  
ためのスケジュールに余裕がない  
次回選定のスケジュールは前倒し  
で組んでいただくようお願いした  
り。



7年度国民健康保険事業  
特別会計補正予算（第1号）

4千273万7千円増額  
予算総額45億5千473万7千円

職員の給与改定及び異動等に伴  
う人件費の調整のほか、6年度分  
福岡県国民健康保険普通交付金等  
の精算に伴う返還金について補正  
するものです。

7年度後期高齢者医療事業  
特別会計補正予算（第1号）

44万5千円増額  
予算総額7億6千944万5千円

7年度介護保険事業  
特別会計補正予算（第2号）

704万1千円増額  
予算総額40億6千676万4千円

※前記の2議案は職員の給与改定  
及び異動等による人件費の調整を  
行うものです。

### 産業建設委員会

付託された案件はいずれも  
提案どおり可決されました

7年度水道事業会計補正予算

職員の給与改定等に伴う人件費  
の調整のほか物価高騰対応重点支  
援地方創生臨時交付金の受入れに  
より、収入は収益的収入を86万円  
増額、支出は収益的支出の営業費  
用を40万1千円減額、資本的支出  
の建設改良費を69万円増額、差引  
き28万9千円増額し、議会の議決  
を経なければ流用することのでき  
ない職員給与費も同額補正し、8  
千205万1千円にするものです。

7年度下水道事業会計補正予算

職員の給与改定等に伴う人件費  
の調整として、収益的収支及び資  
本的収支を差引き660万円減額  
し、議会の議決を経なければ流用  
することのできない職員給与費も  
同額補正し、5千199万3千円  
にするものです。

問 職員給与費の大幅な減額の理  
由は。

答 職員が4名配置されることを  
想定して当初予算を組んでいまし  
たが、3名しか配置されなかった  
ため、今回、減額補正を行ったも  
のです。

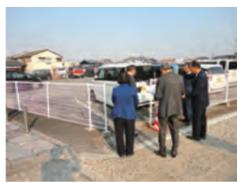
### 市道路線の廃止

市道路線の廃止は、酒見地区の  
1路線です。「南前田線」は、市  
役所の西側付近の路線です。

この路線は、行き止まり道路で、  
現在は、法人の駐車場として使用  
され、道路の機能はなく、市に所  
有権等ありません。地権者から  
地元関係者の同意を得て、廃止の  
要請書が提出されたことに伴い、  
市道路線を廃止するものです。



みなみまえだせん  
廃止路線の「南前田線」



### 市道路線の認定

市道路線の認定は、向島地区の  
1路線です。「下西田線」は、国  
道208号向島交差点付近の路線  
です。

今回、民間事業者による宅地造  
成が行われ、区域内道路について、  
土地所有者から寄附採納願いが提  
出されたことに伴い、市道認定基  
準に基づき市道として認定するも  
のです。



しもにだせん  
認定路線の「下西田線」



議決結果一覧		「○」・・・賛成 「●」・・・反対 「―」・・・退席 ※議長は可否同数の場合以外は表決に参加しません															
付託委員会	議決結果	議 長				総 務 委 員 会				文 教 厚 生 委 員 会				産 業 建 設 委 員 会			
		永島 守	遠藤 博昭	宮崎 稔子	永島 幸夫	永尾 学	宮崎 貴仁	古賀 寿典	平木 一朗	龍 誠一	内藤 栄治	西田 学	川野 栄美子	馬淵 清博			
総務委員会	議案第70号 大川市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例及び大川市市長、副市長及び教育長給与等に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○				
追加議案																	
	議案第87号 大川市議会政務活動費の交付に関する条例の廃止	可決	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	○				
	議案第88号 大川市副市長の選任	不同意	●	●	○	●	●	●	○	○	○	●	●				
	議案第89号 大川市教育長の選任	不同意	●	●	○	●	●	●	○	○	○	●	●				
	議案第90号 議長不信任決議	否決	―	●	●	○	●	●	○	○	○	●	●				

【議案第87号】

反対討論

- ・これから議員になる方のためにも残すべきである。
- ・政策調査研究のために必要な公的経費である。使わなければ、返還するものである。議員報酬を下げて、政務活動費は上げるべき。
- ・市議会議員は勉強しなければならない。政務活動費廃止には反対。

賛成討論

- ・透明性が担保されていない政務活動費は一旦廃止し、議会改革費に補てんするほうがよい。
- ・議員報酬は特別職報酬等審議会で「下げていたものを元に戻す」との答申が出たものであり、議会はそれを守っている。
- ・経済状況の厳しい中、真っ先に改革できることを考えるべきである。

【議案第88号】

反対討論

- ・他市の首長や議員から「全く同じ内容の議案を、3回も提出されたのか」と聞かれる。議事の進み方を熟知されている方たちは首をかしげられている。今回4回目でも全く変わらない内容を出されるのはいかがなものか。
- ・副市長は要らないと議会は誰も言っていない。市長と市議会の考え方、目的が違うところに原因があるのではないか。

賛成討論

- ・市長の代わりになる副市長がいれば、同じ日に行事が重なっても支障がない。
- ・部長職がない大川市において、市長は多忙を極められている。本村氏の行政経験や人柄は多くの人が認めている。
- ・実際仕事をしてもらって、悪ければ罷免すればいい。

【議案第89号】

反対討論

- ・教育現場から要望書が出ているにもかかわらず、今回4回目も同じ内容で提出された。他の首長や議員とも話をするが、首をかしげる状況である。

賛成討論

- ・義務教育だけが教育ではない。高校の元校長が教育長になった市はある。
- ・今回の人事は、大川樟風高校の校長などを歴任された経験で大川市の義務教育に活かしてもらおうとするものである。
- ・時には外部からの血を入れ、柔軟な考え方で大川の将来を考えるのが私たち議員の務めである。
- ・実際仕事をしてもらって、悪ければ罷免すればいい。

【議案第90号】

弁明

- ・どうして虚偽と言われなければならないのか、何をご存じでそのような提案をされるのか。私がおんな人間であるかどうか、ここ数年見ていただいてお分かりのはずである。

反対討論

- ・議長が判決を認めていないという発言があったが、自分の心情を述べられたもので、不信任に値するとは思えない。

賛成討論

- ・6年12月定例会で発した言葉は司法への挑戦であり、看過することはできない。
- ・問題の本質は、過去と向き合い、誠実な姿勢を示しているからである。

- ・議案第90号については、永島議長除斥のため、平木副議長が採決しました。
- ・紙面の都合上、すべての討論内容を掲載できないため、インターネット録画中継もご覧ください。

# 第6回臨時会

## 委員会審査

### 総務委員会

付託された案件は

提案どおり可決されました

7年度一般会計補正予算  
(第5号)

8億3千403万8千円を増額  
予算総額215億1千235万6千円

今回の補正の主なものは次のとおりです。

- 総務費 ふるさと基金積立金3億5千万円、ふるさと寄附謝礼品カタログギフト事業委託料3億1千32万2千円等、計7億円
- 民生費 介護サービス事業所等電力・食料品等価格高騰対策支援金552万3千円、子育て世帯生活支援特別給付金8千400万円等、計9千203万8千円
- 衛生費 水道事業会計物価高騰対策繰出金4千200万円

○債務負担行為 水道料金減免事業(水道事業会計繰出金)の追加

## 産業建設委員会

付託された案件は

提案どおり可決されました

7年度水道事業会計補正予算

**問** 児童福祉費の物価高対応子育て応援手当支給事業について、0歳児から高校3年生までの子どもを養育する保護者に対し、子ども1人あたり2万円を支給することだが、先日の定例会で議決した1人あたり8千円に上乗せして支給されるのか。

**答** 合算して2万8千円を支給します。

**問** 上水道費の物価高騰対策繰出金に關し、水道料金の基本料金が免除されることであるが、公民館は対象か。

**答** 公民館は対象です。



物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、8年2月から5月までの4か月、水道料金の基本料金を免除するもので、今回、2月と3月分の基本料金を免除するための補正を行うものです。

収入は、基本料金を免除するため、収益的収入の営業収益を4千100万円減額、減収分と支出分を補うため、一般会計からの繰入れを行い、営業外収益を4千200万円増額、差引き100万円増額し、支出は、基本料金を免除を行うためのシステム改修費用として収益的支出の営業費用を100万円増額するものです。

**問** 6月以降についても市民から要望が出るだろうが、対応するか。

**答** 担当課だけでなく、市としての国の交付金をどのように活用していくのか今後検討する必要があります。

次の市議会定例会は、開会日を3月2日(月)に、一般質問を3月5日(木)、6日(金)に予定しています。

インターネットによる議会中継も行います。「パソコン・スマートフォン・タブレット」で議会映像を視聴できますので、ぜひご家庭でご覧ください。

ホームページアドレス  
<https://okawa-city.stream.jfit.co.jp/>

大川市議会 検索

なお、議会の日程は変更になることもあります。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。(TEL 85-5622 直通)

QRコードを読み取ると、映像配信を簡単にご覧いただくことができます。



QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

# 市政を問う!!

## 一般質問

一般質問の映像は、ホームページでご覧いただけます。



12月5日 12月4日

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えをただし、報告や説明を求めることです。  
◎詳細は会議録（今回の会議録は、3月頃からホームページ、図書館、各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご覧ください。

12月5日						12月4日					
氏名	質問の要旨	氏名	質問の要旨	氏名	質問の要旨	氏名	質問の要旨	氏名	質問の要旨	氏名	質問の要旨
永尾 学	1 大川市の防災について	永島 守	1 政治行政の正常化対応について	内藤 栄治	1 物価高と市民生活について 2 大川市の教育について	宮崎 貴仁	1 行政の環境改善について	馬淵 清博	1 大川市行政改革推進委員会の進捗状況について 2 大川市まちづくりビジョンについて 3 9月議会における江藤市長の答弁について	宮崎 貴仁	1 行政の環境改善について
宮崎 稔子	1 市民サービスの充実について 2 災害を防ぐ水の通り道について	西田 学	1 国道385号・442号沿線の開発について 2 さくら猫活動について	川野 栄美子	1 三谷有信・大川市の宝再発見	平木 一朗	1 「10年後・20年後の大川市のあるべき姿」を問う	古賀 寿典	1 「大川の駅」事業中止について 2 「大川の駅」を計画していた土地について 3 事業費170億円の根拠について	永島 幸夫	1 低所得者皆さんに対する物価対策について 2 市長の政策について



大川市行政改革推進委員会の進捗状況について  
大川市まちづくりビジョンについて  
9月議会における江藤市長の答弁について  
馬淵 清博 議員

**問** 市長が行政改革推進委員会に諮問した「大川の駅」事業の検証についての具体的な項目は。

**答** 事業が始まった経緯と、どのように場所を決定したかです。旧事業用地についても、今後どのような形が望まれるのか何らかの意見が出るかと期待しています。

**問** 行政委員会は非公開だが、これまで何回開かれたか。

**答** 4月に事前協議が一度行われた後、会議は8回開かれています。

**問** 会議の経過報告は。

**答** 適切なタイミングで判断され、報告があるものと承知しています。環有明海地域の連携を目的とした協議会等の開催状況と対応は。

**答** 九州佐賀国際空港活性化協議会は5月に理事会と総会が行われ、担当課が出席しています。有明海沿岸地域振興会議は8月に役員会と総会が行われ、市長と担当課が

出席しています。環有明海観光連合は総会が6月、定例会議が11月に開催され、筑後七国活性化協議会は総会が5月に、幹事会が11月に開催されています。

**問** 有明海沿岸地域振興会議に出席されて、市長はどう感じたのか。

**答** 環有明海沿岸地域の広域連携は大変重要だと思っています。今後も周辺自治体と協力しながら、観光や産業の発展に尽くせるよう頑張りたいと思います。

**問** 明朋会だよりは、副市長、教育長の選任について、正当な理由、判断をもって反対していることを市民の皆様にご理解いただくことを目的に発刊した。市長にご指摘の箇所があれば伺いたい。

**答** 明朋会の皆様の立場で整理、報告されたものですので、私の立場からの回答は差し控えたいと思います。



物価高と市民生活について  
大川市の教育について  
内藤 栄治 議員

**問** 円安や物価高で苦しんでいる木工業界や市民に対して、何か支援ができないか。

**答** これまでも国の交付金等を活用しながら物価高対策として支援を行ってきました。木工業業に対しては、関係する方々と協議しながら、どのような支援ができるのか検討したいと考えています。市民に対しても、国の対応策の動向を見ながら検討していきます。

**問** 校種間連携教育の内容は。

**答** 大川樟風高校の生徒会役員が小学校の登校時の挨拶運動に参加したり、国際医療福祉大学の学生が中学校の放課後、生徒の学習支援を行ったりしています。また、ふるさと大川教育フェスティバルに、昨年度から大川樟風高校の生徒にも参加いただいています。

**問** 連携型中高一貫教育について、大川樟風高校の先生が中学校で授

業を行っているとのことだが、中学校から高校への派遣は。

**答** 高校では中学校の先生による授業は行っていませんが、見学等をして交流されています。授業を行うには中学、高校それぞれの教員免許が必要ですし、中学校も教師が不足しています。高校のように派遣するための県からの教員の加配があれば可能かもしれませんが、今後研究が必要だと思っています。

**問** 今後の木工業業を考えたとき、子どもが英語に親しむ環境が必要である。小学1・2年生から英語の授業ができないか。

**答** 各教科の授業時数は、国の学習指導要領で定められています。学校教育の中で英会話を重点的に行うには、年間の時間割を組む上で工夫が必要です。学校教育だけで行うのかどうかも併せて検討する必要があります。



政治行政の正常化対応について  
永島 守 議員

**問** 市長が市政を担って1年が経過した。掲げてきた政策の成果は。

**答** まず、大川の駅事業を廃止したことです。現在、行政改革推進委員会で事業を検証していただいていますので、その結果を待つて成果として報告したいと思っています。次に市三役の給与等削減です。また、地場産業の活性化について、首都圏での認知度向上と販路拡大を重視した政策を打ちました。

**問** 市長は、大川市をどのようにしていきたいのか。

**答** この場限りならいいですが、議会では言い損なうといけませんので、いつか永島議員と一杯交わしながら、今後の大川市をどうすべきか話ができればと思います。そして、考えが共有できた段階で、この場で発表できればと思います。私自身、いろいろな考えを持っていますが、予算や議会を通さないと

といけないので、あまり詳しく話さないように思っています。

**問** 市長が普段考えておられることは。

**答** 大川の駅事業廃止の後処理が一番大変でしたが、前に進み始めたことは大変うれしく思っています。私の市政は市民の税金で100%運営していますので、何かやるときは、市民の合意を得てすることが基本です。将来のまちづくりは、スマートリンクが常識です。また、若い人が住みやすく、まちの方が一緒になって花を植えるとか、小さいいなまちづくりをしていきたい、また、経済面では、地域からお金を逃がさないようにして、市のGDPを拡大していきたいと思えます。市民が主役なので、自分たちのお金はどう使われているのかと市政に対してどんどん言ってもらいたいと思います。



「大川の駅」事業中止について  
「大川の駅」を計画していた土地について  
事業費170億円の根拠について  
古賀 寿典 議員

**問** 「大川の駅」事業中止の検討過程は。

**答** 廃止の方針については、6年12月の経営会議で市長が方針決定を述べただけで協議は行っていません。土地の利用については、諮問会議のようなもので検討した。だきたいとの考えが示されました。

**問** 土地の利用については、諮問会議に投げ渡しなのか。経営会議で何回協議したのか。

**答** 6年12月の1回だけです。

**問** 市報やホームページで、事業中止の周知はしたのか。

**答** 私は事業中止を掲げて選挙をしたので皆知っています。

**問** 市長自身の地域懇談会で、大川の駅事業費は170億円や200億円を上回ると発言されている。建物が73億円、地盤安定化処理が97億円とのことだが、その根拠は。

**答** (市長) 前特命副市長と担当

職員が私たちの組合に來られて、73億円の説明を受けました。(担当課) 5年度策定の実施計画を説明した際、大川の駅整備事業費は、建物、土木工事を含めて約73億円と説明しました。

170億円の数字については、大川の駅整備振興課で一度もお示したことはありません。

**問** 地盤対策工事は97億円もかかるのか。すでに始まっていた工事の契約金額は。

**答** 3億2千617万2千円です。6年6月議会で議決されました。

**問** 土地の現状と今後については。

**答** 利用方針が決まっていないうえ、現段階では手続きに進めず、農地法上の農地のままです。

**問** 土地の除草費はどのくらいか。

**答** 除草、集草、運搬、処理費等を含めて1回約500万円、年間3回の除草が必要と考えています。



行政の環境改善について  
宮崎 貴仁 議員

**問** 市庁舎の大規模改修工事の進捗と最終的に行われる市役所駐車場整備工事の完了予定は。

**答** 庁舎改修工事は7年11月末時点、約55%の進捗で、8年11月完了予定です。庁舎改修工事終了後、本格的な駐車場の工事に入ります。

**問** カスタマーハラスメントについての職員アンケート調査結果は。

**答** 回答した220人のうち50%が直近2年間にカスタマーハラスメントを受けたと回答しています。

**問** 市長はこの1年、働きやすい、いい市役所づくりに向けて、どのようなことをされてきたのか。

**答** 今のところ、意見の収集もできていませんが、今後、鋭意検討していきたいと思っています。

**問** カスハラ対策として、電話機のナンバーディスプレイや通話録音機能は重要だと思いませんか。

**答** 全庁的に来年度からの導入を

計画し、検討を進めています。

**問** 庁舎警護職員として、警察官OB等を雇用する考えは。

**答** 来年度からの配置に向けて検討を進めています。

**問** 職員がゆっくり休憩できる場が必要だと思うが、市長の考えは。

**答** 休憩場所は必要だと常々思っています。担当部署とも話しながら、絶えず検討してまいります。

**問** 正規職員の市内在住者数と市外在住者数の比率は。

**答** 市内125名、市外124名で、市内居住者は、50・2%です。

**問** 人口減対策の一つとして、市内に居住する職員に地域貢献的な独自の手当を支給し、市内居住を促す支援制度構築の考えは。

**答** そういった手当の支給が可能なのか調べる必要があります。人口減に対し、どのようなことができるのか今後も検討していきます。



大川市のまちづくりの政策について  
遠藤 博昭 議員

**問** 江藤市長が就任して1年間の施策の中で、どのような課題が残っているのか。どのように次の施策に生かそうとお考えか。

**答** 本市では、総合戦略に基づき様々な事業を実施していますが、最大の課題は人口減少だと思っています。そのため、来年度も総合計画等に基づき、企業誘致の推進、子育て支援の充実、住環境の改善による小ぎれいなまちづくりにより力を入れたと考えています。

企業誘致では、新たな企業の誘致を推進し、雇用の場の確保に努めます。子育て支援については、保護者等のニーズを踏まえ、必要に応じ支援の拡充を図っていきたくと考えています。小ぎれいなまちづくりについては、まずは大川中央公園の滑り台や木製遊具等の更新を考えています。次に、やまざくら通りの山桜の植え替えを計

画しています。また、クリークの整備、適切な維持管理に努めていきます。

このようなことを通して、大川に住みたい、住み続けたいと思っただけのまちづくりを推進していきたいと考えています。

**問** 市長は財政の健全化に軸を置かれるのか、それともインフラや物価高騰対策、市民サービスなどの積極的な財政支出に軸を置かれるのか。

**答** 市政運営にあたっては、財政健全化の視点を最も重視しています。無理のない財政運営を行い、将来に過度な負担を残さないという姿勢が基本です。その上で、限られた財源を有効に使うため、創意工夫を重ね、できるだけ少ない負担で大きな効果を生み出すことができるよう努めていきたいと考えています。



「10年後・20年後の大川市のあるべき姿」を問う  
平木 一朗 議員

**問** 市長が目指す10年、20年先の本市の姿は。

**答** 人口減少を止めるのは厳しいことを前提に市政に取り組む必要があります。賢く縮むため、コスト削減や効率化を考えています。

一方で、転入者が転出者を上回るよう、企業誘致、産業振興による雇用の確保、子育て支援、若い人が住みやすい小ぎれいなまちづくりを行いたいと思っています。

区長会は本場に一番力を入れているところですので、区長会の皆さんとよく話をします。区長会は、賢く縮むための大きな核になると考えています。

**問** 市内の商店は厳しい経営状況にある。地域内で循環する地域通貨について、市長の考えは。

**答** 地域通貨は地域内の経済循環を促進策として、消費循環を促すほか、地元商店街等の利用促進が

期待されます。ただし、決済端末導入コストなど加盟店の負担も想定されるため、他自治体の先行事例等を調査し、有効性を含めて検討していきたいと思っています。

**問** あるチラシに議会が反対ばかりしていると書かれている。江藤市長就任後の議案数と可決状況は。

**答** 議案数は合計95件で、そのうち可決された数は88件です。率としては92・6パーセントです。

**問** 9割以上が可決されて、市長と議会が対立していると市長は思いませんか。議会も建設的な対話とよりよい人事の実現を目指しているが。

**答** 初登庁以来、議会というものもよく理解できました。大川の駅事業が否定されたことで対立点があるかもしれませんが、承認いただけることを熱望しています。



国道385号・442号沿線の開発について  
さくら猫活動について

西田 学 議員

**問** 農村産業法の対象地域は。

**答** 農業振興地域、振興山村、過疎地域を含む市町村です。ただし、三大都市圏の市町村及び人口20万人以上の市等は対象外です。

**問** 農村産業法では、市が実施計画を策定し、県の同意を得ること

で、農振法の農用地区域から除外でき、農地法の農地転用などに対しても配慮がなされると考えるが。

**答** 他の法令の規定との均衡を図

るため、例外的に認められることもないわけではありませんが、農地を農地以外の地目に変えることは農地法で厳しく制限されています。仮に農産法に定める手法を用いたとしても、農業振興地域の中央部の開発は困難であると考えます。

**問** 大川市都市計画マスタープランは平成29年7月の策定から8年

経つ。今後12年間改定しないのか。

**答** 都市計画マスタープランは、20年先を見据えた都市計画の基本

方針で、市総合計画や県の都市計画区域マスタープラン等と整合を図っています。

各々の計画に変更が生じた場合

や、例えば鉄道駅や高速道路インターチェンジの新設によって、まちづくりの方針を変更する必要性が生じた場合は改定することになります。

**問** ふるさと寄附金の使途に、さ

くらねこ活動を含む保護犬猫活動支援を加えるべきと思うが。

**答** 大川市ふるさと基金条例に定

める活用目的に合った事業だと認めることができれば、現行条例で対応可能だと考えますが、市として特に力を入れてい事業に充当していることをご理解いただきたいと思います。



みたにありのぶ  
三谷有信・大川市の宝再発見

川野 栄美子 議員

**問** 今あるものを再発見し、まち

づくりに活かすことは大事である。三谷有信の功績や作品を活かしてはどうか。人物像と大川市とのつながりについて伺う。

**答** 三谷有信は久留米藩最後の御

用絵師で、教育者、政治家、実業家としても地域に多大な貢献をされました。また、本市の酒造会社社長の中村綱次や青木繁などの画家との交流がありました。三又村に移り住んだ頃、三谷家に伝わる絵画資料（粉本）を酒造会社の中村家に託し、現在、この粉本は市の指定文化財になっています。

**問** 三谷有信が残した粉本が4千

600点あるとのことだが、本人が描いた作品数は。

**答** 211点です。

**問** このようなお宝が大川にもあ

ることを市報で紹介しては。検討していきたいと思えます。

**問** 清力美術館で三谷有信展を開

催した際の入館者数は。

**答** 555人です。

**問** 社会教育において、まちづく

りのために一番大事なことは。

**答** シビックプライド（まちへの

誇り）だと思えます。それが醸成されると住民の参画が増えて、まちづくりの基盤になると思います。

**問** 粉本をアニメーションにする

などして経済的資源にしては。

**答** 活用にあたっては、ニーズを

的確に把握することが前提と考えています。その上で効果的な展開を図ることで、地域資源の継承につながると考えています。

**問** 福祉と文化を融合させて何か

できないか研究しては。

**答** 博物館での鑑賞体験等がリ

ラックス効果をもたらすと言われています。本市でも可能性を探っていきたく考えています。



低所得者皆さんに対する物価対策について  
市長の政策について

永島 幸夫 議員

**問** 市民の方は、買い物に行き、

以前は5千円でたくさん買ったが、今は1万円持っていけないといけないと悔やんでおられる。保護者有志の方々からは、市長へ、昨今の急激な物価高騰に対する市民、特に子育て世帯への生活支援策の要望書が提出されている。市民の生活は一層厳しさを増しており、特に食料品価格の上昇は家計に対する深刻な問題である。このような中、低所得者皆さんに対する物価対策、また、高齢者に対する物価対策はどのようにお考えか。

**答** 支援の必要性を感じており、

なるだけ早くやりたいと思っております。その内容につきましても、国でも色々と議論されており、本市においてもどのような支援ができるか検討してまいります。

**問** 給食費の無償化について、開

始年月日、対象年齢等は。

また、無償化に対する要望や意見等はあったか。

**答** 小・中学校に通学する児童・生徒の保護者の経済的負担軽減を図ることを目的に、7年10月から実施しています。なお、対象となる児童・生徒数は小学生1千18人、中学生488人、合計1千506人です。また、これまでに無償化に関する要望や意見などは、特段いただいていません。

**問** 子ども医療費の無償化につ

いて、開始年月日、対象年齢等は。

**答** 乳幼児から中学生までを対象

に、7年10月1日診療分から実施しています。なお、対象人数は10月末時点で3千12人です。

**問** 全国どの病院でも制度の対

象となるのか。

**答** 対象になりますが、県外の病

院の場合は一旦、医療費をお支払いいただき、後で精算いたします。



市民サービスの充実について  
災害を防ぐ水の通り道について

宮崎 稔子 議員

**問** ご遺族の手続きの負担軽減を

目的に開設された、おくやみコーナーは、予約すればスムーズに手続きができるとのことである。おくやみハンドブックの目立つところにその方法を掲載し、周知できないか。

**答** 毎年内容を見直して発行して

いますので、次回から、そのように掲載します。

**問** 文字情報をスマートフォン等

で読み取り、音声化するアプリ「ユニボイス」は、視覚に障害がある方などに情報を伝える有効な手段と考える。導入の考えは。

**答** 情報量に制限があるなどの課

題もあり、導入自治体の状況を調査し、研究してまいります。

**問** 難聴の方の窓口対応に非常に

使いやすく有効な手段として軟骨伝導イヤホンがあるが、導入の考えは。

**答** 行政サービスの向上や来庁者、

職員の負担軽減になると考えられますので、導入自治体の検証結果等を踏まえ研究してまいります。

**問** 行政区等が行うクリーク浚渫

のために機械借上料が予算配分されているが、有効に使われていないのでは。

**答** 地区同士の協議調整で予算の

譲り合いも可能としており、貴重な予算が有効に使われるよう、制度の周知、指導に努めてまいります。

**問** 高齢化などにより、地域での

クリーク清掃が手に負えなくなってきた。防草シートの活用や補助などの考えはあるか。

**答** シートの維持管理を適切に行

えるかなどの懸念もあり、その点も含め、今後クリークの維持管理

のあり方について調査研究してまいります。



大川市の防災について

永尾 学 議員

**問** 本市における直近10年の地震発生と台風襲来頻度は。

**答** 揺れが大きかった地震として、震度5強を観測した平成17年3月の福岡西方沖地震、平成28年4月の熊本地震が挙げられます。台風は毎年2個ないし3個が九州に上陸または接近しており、平成27年8月の台風15号、令和2年9月の台風10号、令和4年9月の台風11号、14号では、本市でそれぞれ最大瞬間風速20メートル以上の強風を観測しています。

**問** 防災のための河川、クリークのインフラ対策は。

**答** 県において、花宗川、新橋川の河道掘削工事が進められており、新橋川では排水機場整備事業も進められています。クリークについては、浸水被害の軽減を目的として、平成30年度に小保地区、令和2年度に道海島地区、6年度に大

野島地区にポンプ場を整備しています。また、大雨が予想される場合、主に国営水路の水位を事前に下げる先行排水を行っています。

**問** 自主防災組織の机上訓練等のソフト対策は。

**答** 年に10回程度、地元町内会等に職員が出向き、過去の災害事例の紹介や、日頃の備えなどの防災に関する講習会を行っています。

**問** 自主防災組織と防災士との連携は。

**答** 福岡県防災士ネットワーク大川ブロックが中心となり活動が行われており、当ネットワークを通じて連携を図っています。

**問** 市長が招集し、10月に実施された市総合防災訓練に、災害対策本部長である市長は参加されたか。

**答** 防災訓練の重要性は認識していましたが、他の公務との調整がつかず、やむなく欠席しました。

### 行政視察受入れ報告

10月から11月にかけて、全国からたくさんの方の市町議会が本市事業の視察に来られました。

**モッカランド**  
福岡県みやま市議会、鹿児島県日置市議会、岐阜県垂井町議会、福島県田村市議会、岐阜県美濃市議会、北海道千歳市議会

**D×加速化事業**  
長野県大町市議会、埼玉県久喜市議会、石川県かほく市議会

**重層的支援事業**      **カスタマーハラスメント対策**  
奈良県生駒市議会      千葉県流山市議会

視察風景



## 行政視察報告

### 総務委員会

視察日 令和7年11月5日  
視察先 長崎県佐世保市

◎佐世保市では、将来にわたり市政を支えていく人材の育成、組織の垣根を越えた活動による課題解決などを目的として「させば式20%ルール」が実施されています。職員が人事異動せず、所属長に届け出ることで、勤務時間の一部（20%以内）で担当業務以外の政策・施策の企画立案などの業務に参画できる制度です。職員が正規の勤務時間の中で業務を効率化することにより時間を捻出しています。

### 文教厚生委員会

視察日 令和7年10月28日～30日  
視察先 こども家庭庁  
埼玉県深谷市、鴻巣市

◎こども家庭庁では、全てのことでも若者が身体的・精神的・社会的に幸福な生活を送ることができ「こどもまんなか社会」を目指す組織として、こども政策の総合調整、新しい政策課題への対応、保健・福祉分野を中心とする事業が行われています。

◎深谷市では、地域通貨（ネギ）事業が行われています。この事業は、「地域内経済循環の向上」と「地域課題の解決」の実現に貢献し、地域一丸となった持続可能な地域経営を実現することを目的としています。

◎鴻巣市では、公共交通政策（コミュニティバス・デマンド交通・乗合タクシー）の取組が進められています。様々な課題の解決に向けて、定期的に市民アンケートや地域公共交通会議が行われており、市民からの評価も向上しています。



佐世保市で視察を行う総務委員



こども家庭庁・鴻巣市で説明を受ける文教厚生委員



### 産業建設委員会

視察日 令和7年9月25日  
視察先 奈良県田原本町

◎田原本町は、橋梁の維持管理の手法として、ECI方式を取り入れています。ECI方式とは、設計段階から施工者が参画し、施工の実施を前提として設計者に対する技術協力を行う方式のことです。この方式は大阪公立大学、民間のコンサルタント会社と連携し、産学官の共同研究を行い、研究成果として取り入れられました。ECI方式の導入により、工期の短縮やコスト削減につながったとのことです。



田原本町で説明を受ける産業建設委員

## 要望行動報告

12月15日、国土交通省九州地方整備局、筑後川河川事務所を訪問し、本市の道路事業、治水事業の推進を要望しました。

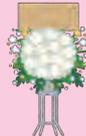


12月17、18日、国土交通省、財務省、自民党本部、地元選出国會議員を訪問し、本市の道路事業、治水事業の推進を要望しました。



### ●贈らない！ ●受け取らない！ ●求めない！

- ・政治家に対する寄附の勧誘、要求の禁止
- ・政治家の関係会社等の寄附の禁止
- ・後援団体の寄附の禁止
- ・あいさつを目的とする有料広告の禁止
- ・年賀状等のあいさつ状の禁止  
(答礼のための自筆を除く)



(例) お中元、お歳暮、お祭等への差入れ、入学祝、卒業祝、うちわ、カレンダー、葬式への花輪、供花、枕花、祝花など

※ 公職選挙法により、選挙区内での寄附行為は禁止されています。

(問) 選挙管理委員会 TEL 85-5565

1月14日、大川家具新春展の開場式が産業会館で行われました。



編集 広報委員会  
委員 委員長 川野栄美子  
委員 副委員長 古賀寿典  
委員 永尾一朗